

2024年度 関西福祉科学大学 出張講義内容一覧

(2024年8月1日更新)

社会福祉学部 福祉創造学科

講義 番号	講師		分野	講義名	講義内容	キーワード
1	教授	家高 将明	社会福祉学	福祉の視点から防災について考えてみよう	高齢者や障がい者の命を守る防災を考えることは、すべての人の安心につながります。誰も取り残さないための防災について一緒に考えましょう。	# 自然災害 # 防災 # 災害福祉
2	教授	遠藤 和佳子	社会福祉学	ソーシャルワーカーって何だろう	様々な分野で活躍している、支援や援助を必要とする人をサポートする福祉専門職「ソーシャルワーカー」について学んでみましょう。	# ソーシャルワーカー # 困りごと # 支援
3	教授	小笠原 慶彰	社会福祉学	行列のできる福祉相談室	わかりやすい事例を使って生活場面に即した面接を疑似体験し、それを職業にしているソーシャルワーカーとはどういう人たちかを学びます。	# 職業としての社会福祉 # 生活場面面接 # ソーシャルワーカー
4	教授	柿木 志津江	社会福祉学	「バリア」を「フリー」にするために	わたしたちの暮らす社会にはどのような「バリア」があるのか、そしてどのように解消していけるのか、ハードとソフトの両面から考えてみましょう。	# バリア # バリアフリー # 環境
5	教授	加藤 友野	社会福祉学	看取りから学ぶ生きること	私たちはいずれ死を迎えます。今生きることの大切さ、人の生死のしくみを学び自分の思い、大切な方々への思いを考えてみましょう。	# 生きる # グリーフ # 死生観
6	教授	久保田 祐歌	社会福祉学	「人間の尊厳」について考えてみよう	「人間の尊厳」が意味する内容について、日常生活の場面を通して具体的に考えていきます。	# 人間理解 # 人間の尊厳 # 個性
7	教授	都村 尚子	社会福祉学	体験しよう！ 「ゲートキーパー研修」	減少が見られない若者の自殺について、周りのひとはどうすればよいかを考えます。	# 自殺予防 # ゲートキーパー # コミュニケーション
8	教授	成清 敦子	社会福祉学	暮らしを支える住まいのおはなし	わたしたちの暮らしに欠かせない住まいについて、特に高齢期にどのような配慮や工夫が必要であるのかを学びましょう。	# ふくし # 住まい # 高齢期
9	教授	實田 玲子	社会福祉学	暮らしの中の多文化共生について考えてみよう	日本で暮らす海外にルーツをもつ人びとの現状について学ぶとともに、地域で共に生活するための具体的な取り組みについて紹介します。	# 共生 # 海外ルーツの人びと # 多文化
10	教授	御前 由美子	社会福祉学	ドラえもんってソーシャルワーカー？	のび太くんに対するドラえもんの助け方は、ソーシャルワーカーが利用者に行っている支援と同じなのかを考えます。	# ソーシャルワーカー # 利用者 # 協働
11	教授	安井 理夫	社会福祉学	世間の「ふつつ」は生きづらい	「世間の『ふつつ』は生きづらい」いまの社会であまりまえないように信じられているイメージや価値観を自分の感性にもとづいて問い直すことの大切さを学びます。	# アブノーマライゼーション # 多様性 # 自分らしさ
12	教授	山口 美和	社会福祉学	自分の「当たり前」をほめよう	多くの人は自分を不当に低く評価しているように思えます。もっとのびのびが幸せになりましょう。	# 自己肯定感 # 当たり前 # みんなすごい！
13	准教授	青柳 佳子	介護福祉学	コミュニケーションロボットと話してみよう	コミュニケーションロボットには、介護予防や心を癒してくれる効果があります。実物のコミュニケーションロボットを使って、その効果について学びます。	# コミュニケーションロボット # 介護予防 # 癒し
14	准教授	一村 小百合	社会福祉学	生活を彩る、生活に寄り添う"レクリエーション（遊び）"を体験してみませんか	生活を楽しく、自分らしく過ごすために、レクリエーションの必要性や役割について考えることにします！一緒にレクリエーションを体験してみましょう！	# レクリエーション # コミュニケーション # 生きがい
15	准教授	小口 将典	社会福祉学	障害者の「障害」について考えてみよう	障害者の「障害」とは何かについて考え、自動化が進み携帯電話があればほとんど解決できる世の中が本当に暮らしやすい社会なのかを学びます。	# 障害理解 # 福祉の考え方 # インクルージョン
16	准教授	中島 裕	社会福祉学	保健医療と社会福祉ーリハビリテーションをキーワードにして考えるー	保健医療と社会福祉はよく似たところがいっぱいあります。「リハビリテーション」というキーワードをもとにして考えてみましょう。	# 保健医療 # 社会福祉 # リハビリテーション
17	准教授	三田村 知子	介護福祉学	その人らしさを支える介護とは？～コンビニでの買物編～	介護が必要な人に地域で出会うことが増えています。相手の人を大切にす支援の方法を身近な買い物の場面で考えてみましょう。	# 生活支援 # 利用者主体 # コミュニケーション
18	准教授	南 多恵子	社会福祉学	ソーシャルワークとケアワークー2つの仕事の違いー	「社会福祉の仕事」の国家資格は1つではなく、大きくはソーシャルワークとケアワークの2つに分かれます。それぞれの仕事内容や特徴を学びます。	# ソーシャルワーク # ケアワーク # 国家資格
19	講師	竹内 友章	社会福祉学	社会に広がる「福祉」の学び	「社会を良くする実践」という視点から社会福祉を学び直します。「生きづらさ」ではなく、「生きづらくさせる社会」に注目します。	# SDGs # 社会モデル # 社会起業
20	講師	荷出 翠	社会福祉学	福祉の視点について考える	近年、虐待など様々な背景をもつ子どもが増えています。「子どもの困った」をどのように引き出すのか、福祉の視点について考えます。	# 子ども理解 # 福祉の視点 # スクールソーシャルワーク
21	助教	久保 隆志	社会福祉学	18歳からの将来設計	18歳という成人年齢は、自らの意思で多くのことを決定できるようになります。自らの将来設計を考える節目の年として、「18歳」について考えてみましょう。	# 18歳 # 契約 # 自立と責任

22	助教	竹田 直樹	社会福祉学	自分を知ることの大切さを学びましょう	ソーシャルワークに必要な「自己覚知」について理解を深めます。 自分自身のことを知ることがなぜ、支援に繋がるのか、一緒に考えてみます。	# 自己覚知 # 他者理解 # 多様な価値観
23	助教	田嶋 香苗	社会福祉学	「ふくし」ってなんだろう	「ふくし」とはなにかを考え、「ふくし」の様々な領域と、人々の生活を支える「ふくし」の仕事にどういったものがあるかを学びます。	# ふくし社会 # ふくしの領域 # ふくしの仕事

心理科学部 心理科学科

講義番号	講師		分野	講義名	講義内容	キーワード
1	教授	相谷 登	犯罪心理学	犯罪心理学って何をするの？	犯罪心理学という名称は耳にしたことがあるかと思いますが、研究としてどのようなことが行われているのかはあまり知られていません。本講では、犯罪の動機研究をはじめ犯罪者の性格や考え方といった特性に関する研究、目撃証言の曖昧さ、更には被害者理解とその治療、そして皆さんが当事者となるかもしれない裁判員裁判に関する研究の一端をご紹介します。	# 動機 # 犯罪者の特徴 # 目撃証言 # 犯罪被害者 # 裁判員裁判
2	准教授	赤尾 依子	健康 医療心理学	ストレスの心理学	ストレスはもともと物理学の用語で、外的な圧力の負荷がもたらす歪みという意味です。健康・医療心理学では、生理学者ハンス・セリエによって導入されたストレス学説をはじめとするストレス理論を解説し、ストレスのメカニズムとストレスへの対処方法を紹介しします。	# ストレス # ストレッサー # コーピング # 汎適応症候群 # ライフイベント理論 # トランスアクションル・モデル
3	教授	栗村 昭子	臨床心理学	心理アセスメントについて ～絵を描いたら性格がわかる？	臨床心理学の中の心理アセスメントについて解説します。特に描画テストをできれば体験し、その後で解説します。	# 臨床心理学 # 心理アセスメント # 描画テスト
4	教授	栗村 昭子	臨床心理学	臨床心理学とは何か	臨床とは何か、そこで使われる心理学はどのようなものかについて解説します。また具体的に講師が臨床活動を行っている病院臨床でのカウンセリングや心理検査の実践について紹介しします。	# 臨床心理学 # 病院臨床 # 心理テスト # カウンセリング
5	教授	宇恵 弘	教育心理学	勉強の仕方のコツをお話します	あなたは、「試験」や「テスト」があると伝えられるとどのような準備勉強をしますか？ まず何から始めますか？教科書やノートを読みますか？ キーワードを書きだしますか？ 一人でしますか？ 友だちと一緒にしますか？「勉強を効果的に進めていくための方法」は教育心理学では「学習方略」と呼ばれています。「学習方略」とは「勉強法」とか「学習スキル」と言い換えることができます。みなさんの勉強の仕方の参考になるお話を致しましょう！	# 学習方略 # 勉強法 # 学習スキル
6	教授	小笠原 将之	臨床心理学	臨床心理テスト	心理臨床場面では、クライアント（来談者）のことをよく知る目的で、様々な心理テストが用いられます。この講義では、臨床場面でよく用いられる心理テストについて説明します。	# 心理テスト # 心理臨床
7	教授	小笠原 将之	臨床心理学	対話の力	心理療法（カウンセリング）では、カウンセラーとの対話を通じて治療が進められますが、対話はなぜ治療に役立つのでしょうか。この講義では、対話がもつ大きな力について説明します。	# 心理療法 # カウンセリング # 対話
8	教授	小笠原 将之	臨床心理学 臨床哲学	「自分」とは何か	私たちはふつう、当たり前のように「自分」が存在していると感じて生きていますが、「自分」とはそもそも何でしょうか。この講義では、「自分」が脅かされる「心の病」や、「自分」が「自分」として成り立つために必要なことなどについて考えます。	# 精神疾患 # 心の病 # 心の健康
9	講師	尾崎 拓	社会心理学	バック・トゥ・ザ・ハイスクール	大学で心理科学を学んだ「後」に高校時代の学習内容を眺めたら...をテーマにします。高校での学習内容が重要で、かつ難しいことについて一緒に考えます。	# スキーマ # 暗記・記憶 # 国語 # 数学 # LLM # 倫理
10	准教授	木村 志保	精神保健福祉学 保健福祉学	障害者・精神障害者の人権について 考えてみよう（精神障害者の社会的復権）	私たちの人権とはなにか。また、私たちを含めた障害や精神障害者の人権を守ることについて一緒に考えましょう。	# 人権 # 社会的復権 # 精神障害 # メンタルヘルス
11	准教授	木村 志保	精神保健福祉学 保健福祉学	「心の病」と「精神障害」について 学ぼう	「心の病」「精神障害」「メンタルヘルス」近年、メディアでもよく耳にする言葉です。それぞれの用語について事例を交え説明します。	# 心の病 # 精神疾患 # 精神障害 # メンタルヘルス

12	准教授	久保 信代	臨床心理学	心のケアの学び方	心理学に興味を持った高校生に大学入学以後のイメージを持ってもらえることを目標に、①臨床心理学とは何か ②公認心理師の資格を取得するには ③大学で学ぶ心理学とは何か ④今なにをすべきか、の4点について講義をします。	#心理学 #臨床心理学 #公認心理師国家資格
13	教授	櫻井 秀雄	発達臨床心理学	「友達作りの心理学」スペクトラムで行こう！ ～多様な学生を包括的に支援するための「推し活」プログラム～	そもそも友達はどうやって作れるのでしょうか？自然に？勝手に？できちゃう？ でも、近年、自然に？勝手に？友達ができず悩みを抱える学生が増えています。そこで本講では、友達ができるメカニズムに触れつつ、その活性化を目的とした「グループ余暇活動支援：友達作りの心理学～スペクトラムで行こう！」での取り組み「推し活」プログラムの実践とその効果を概説します。	#臨床心理学 #発達障害 #余暇活動支援 #友達作り
14	教授	多田 美香里	心理学	心理学を仕事で活かすには？ カウンセラー以外の仕事として	心理学と言え、他人の心を読む、カウンセラー、というイメージが強いと思いますが、心理学の学びは人間の存在するところどこにいても役立ちます。学問としての心理学を学ぶことで、幅広い人と付き合う術が身につく、データに強くなる、デザインに強くなる、批判的思考が身につくなど、AIに対応する力もつきます。卒業生の事例など具体例を挙げながら説明します。	#心理学 #仕事 #卒業後の将来
15	教授	多田 美香里	心理学	大学で学ぶ心理学 (意外な心理学の話)	大学でははっきりした答えのない問題についても深く考え、自分の意見を持つことが求められます。そして、まるですべてわかったように教科書などに書かれている、実に多くの心理学的問題が、今はそう考えられているけれど昔は違った、とか、解明されていそうで意外とまだわかっていない、というもののなのです。いくつか例を挙げながら、大学で学ぶ、本当の心理学の姿をご紹介します。	#心理学 #大学での学び
16	教授	多田 美香里	心理学	心理学の魅力	心理学を学ぶと、人間って意外にそうなんだ、とか、こんなやり方で人間の心がわかるのか、などという驚きを持つこともあるでしょう。ここでは、映像資料や工作なども混ぜながら、そのような驚きと魅力のある心理学のテーマをいくつか体験してみましょう。	#心理学 #動画 #工作
17	教授	谷向 みつえ	臨床心理学 発達心理学	赤ちゃんの発達心理学	人間の発達の第1歩は胎児期から。近年の脳科学や心理学などの研究の進歩で、胎児も赤ちゃんも様々な能力を備えていることが分かってきました。他者の心を理解し、他者からの働きかけに応えようとする赤ちゃんの力は生涯にわたる発達の基盤です。人間関係の中で育つ赤ちゃんの不思議について解説します。	#発達心理学 #赤ちゃん #アタッチメント #非認知能力 #メンタライゼーション #共感性 #生涯発達
18	准教授	津田 恭充	心理学	日常生活の中の心理学	心理学はカウンセリングのような非日常場面だけでなく、生活のあらゆる場面で活用されています。この講義では、具体例を挙げながらそれらを体験的に学びます。	#SNS #ストレス #モチベーション #五感の錯覚
19	准教授	松本 敦	心理学	ココロの不思議を科学する	認知心理学や性格心理学、臨床心理学の話などを題材に、身近な問題や疑問に対して心理学がどのようにアプローチしていくかをわかりやすく説明します。	#心理学 #注意 #性格 #カウンセリング
20			精神保健福祉学	先生も親も支援する？ 一子どもの幸せと一緒に考えるスクールソーシャルワーカー	子ども本人の問題だけを見るのではなく、子どもの周りの環境を診て、連携しながら解決を目指していくスクールソーシャルワーカーの仕事や意義、活用の仕方についてお伝えします。	#スクール ソーシャルワーカー #不登校 #社会福祉
21			精神保健福祉学	なんでここにソーシャルワーカー？ 一福祉現場から飛び出す福祉専門職	社会福祉士・精神保健福祉士・保育士等福祉専門職の資格は福祉現場だけではなくありません。企業や社会活動、ビジネスに活かしている人々の事例を紹介し、福祉専門職の資格が持つ様々な可能性をお伝えします。	#ソーシャルワーカー #社会福祉 #精神保健 #福祉の仕事 #進路選択
22			保育学 精神保健福祉学 発達心理学	子どもと関わるいろんな仕事と役割の違いを知ろう	保育士・精神保健福祉士・公認心理師の資格を持ち、障害児を含めた直接支援・相談支援の経験がある立場からそれぞれの仕事の役割の違い・魅力についてお伝えします。	#保育士 #進路選択 #障害者支援 #対人援助
23			精神保健福祉学 職業リハビリテーション学	自分を知り、得意を活かす 「多様な人の多様な仕事のあり方」	障害者職業カウンセラー、就労支援員の経験から、障害があるなしにかかわらず、自分に合った多様な職種・多様な仕事のスタイルで生活している人々を紹介し、進路選択の幅を広げるきっかけになればと思います。	#進路選択 #発達障害 #就労支援 #ストレングス
24			精神保健福祉学	自分の強みを知り、他人の良さを 知る「ソーシャルワーカー」の「スト レングス視点」	「ダメなところ」「問題点」に目を向ける前に「良いところ」「強み」に目を向ける大切さと、具体的な方法についてお伝えします。（参加しやすい簡単なワークショップを行うことも可能です）	#ストレングス #ワークショップ #進路選択

25			精神保健福祉学	うつ病ってなあに？ 一身近にある様々な疾患・障害と付き合い方ー	うつ病・発達障害・統合失調症等の疾患や障害の特徴や向き合い方などについて、高校生が身近に感じてもらい、早期発見・早期対応につながるようにお伝えさせていただきたいと思います。	#メンタルヘルス #うつ病 #精神疾患
26			障害学	「障害」ってなあに？ ー障害当事者の立場に立つ「社会モデル」という考え方ー	障害者差別解消法の施行により、学校においても差別の禁止に加えて「合理的配慮」を行うことが義務化されました。障害当事者の視点に立って「障害」を考えることができるようにビデオ参加しやすいワークなどを用いて高校生にも受け入れられやすい学びの場を設定します。	#障害理解 #社会福祉 #合理的配慮 #社会モデル #障害者差別解消法

健康福祉学部 健康科学科

講義番号	講師		分野	講義名	講義内容	キーワード
1	教授	池上 徹	教育社会学	ジェンダーについて考えよう	SDGs目標5「ジェンダー平等を実現しよう」について、特に学校など教育の面から考えましょう。	#ジェンダー #学校教育
2	教授	河合 篤史	臨床心理学	良好な人間関係を築くための心理学入門講座	誰かともっと良好な人間関係を築けたらいいと思う人は多いかもしれません。講義では具体例を交えながらお話しします。講義終了後、少し気持ちが楽になり、みなさんの明日への希望に繋がれば幸いです。	#ジョハリの窓 #自己理解 #他者理解 #自己開示
3	教授	河合 篤史	臨床心理学	認知の仕方では心は軽くなる!?～認知行動療法的アプローチ入門～	何か失敗した時に「ああ、また失敗してしまった。私は何をやってもダメだなあ」と落ち込んだことはありませんか。少し認知を変えるだけで、楽になれる方法を一緒に考えていきましょう。	#認知行動療法 #適応的認知 #非適応的認知
4	教授	河合 篤史	臨床心理学	自己肯定感をアップしよう!～自分でリフレーミング～	自分の性格や内面で変えたいと思うところはありませんか。講義では、リフレーミングという手法を使って、自己肯定感をアップする方法を一緒に考えていきましょう。	#自己肯定感 #リフレーミング
5	教授	木村 貴彦	応用認知心理学 人間工学	「見ること」の不思議	普段何気なく行っている「見ること」は実際にはさまざまな仕組みが関わっています。心理学の立場から見ることのも不思議を考えてみましょう。	#視覚 #心理学 #錯視
6	教授	木村 貴彦	応用認知心理学 人間工学	ヒューマンエラーについて考える	エラーは事故やケガに結びつくこともあります。人の行動特性からヒューマンエラーについて解説します。	#ヒューマンエラー #行動 #職場の安全
7	教授	治部 哲也	応用心理学	交通事故から身を守るために	自動車や自転車などの移動手段は便利な反面、大きなリスクを伴います。交通事故から身を守るために心がけることについて考えます。	#交通 #安全 #事故 #守る
8	教授	治部 哲也	応用心理学	睡眠と安全運転	たかが睡眠、されど睡眠。睡眠不足と交通事故、安全運転との関係について解説します。	#睡眠 #交通事故 #安全
9	教授	治部 哲也	応用心理学	スマートフォンの利用が子どもに与える影響	スマートフォンの利用が子どもに与える影響について解説します。	#スマホ #子ども
10	教授	長見 まき子	臨床心理学	ストレスに負けそうなとき～どうする？～	ストレスがたまると心の元気がなくなって、つらい気持ちを感じますよね。ストレスに負けそうなとき、感じているストレスを軽くして、心の力をうまく発揮できるように工夫することをストレスマネジメントといいます。ストレスマネジメントのコツについてお話しします。	#ストレス #ストレスマネジメント
11	教授	長見 まき子	臨床心理学	コミュニケーション力を高めよう～アサーショントレーニング～	空気を読みすぎて本当の自分が出せなかったり、言いたいことが言えない、そんな経験ありますよね。自分も相手も大切にしながら本当の気持ちを伝えることができたら・・・そのためのトレーニングがアサーションです。この講座で自分にも相手にも優しくなれるコミュニケーション力を高めましょう。	#コミュニケーション #アサーション
12	教授	野口 法子	養護学 特別支援教育学	人格を育てる健康相談（保健室での健康相談）	事例を通して養護教諭が行う人格形成を目指した健康相談に関して解説します。	
13	教授	野口 法子	養護学 特別支援教育学	発達障害LD（読み書き困難に関して）	LDの中の読み書き困難に関して解説します。	
14	教授	福田 早苗	健康心理学 健康科学 公衆衛生学	生活習慣と健康行動支援について	適正な生活習慣を保つことが健康に良いことは知られていますが、生活習慣を保つことは難しいものです。良い健康行動につながる支援方法について学びましょう。	#睡眠 #食事 #健康行動
15	教授	福田 早苗	健康心理学 健康科学 公衆衛生学	疲労・ストレスについて	疲れやストレスを感じたことがない人は少ないと思いますが、そのメカニズムは意外に知らないものです。疲れやストレスを感じる理由を学び対処方法を身につけましょう。	#疲労 #ストレス
16	教授	福田 早苗	健康心理学 健康科学 公衆衛生学	香りとストレス・疲労について	香りがストレスや疲労にどのように効果があるかを実際の香りを使って学びましょう	#香り #ストレス #疲労
17	教授	福田 早苗	健康心理学 健康科学 公衆衛生学	やさしい日本語について	災害時に情報弱者となった外国人被災者向けに開発された「やさしい日本語」について学びましょう。	#やさしい日本語 #外国人

18	教授	松中 久美子	福祉心理学	身体障害者補助犬について	補助犬の役割、身体障害者補助犬法の内容と目的、課題について、補助犬との関わり方などについて解説します。	# 補助犬 # 身体障害者補助犬法
19	教授	松村 歌子	法学 ジェンダー法	ジェンダーと人権	DVやストーカー、性暴力、ハラスメント、性の多様な女性に対する暴力や性に関する問題について、ジェンダーと法の視点から考えてみましょう。具体的な内容についてはご相談下さい。	# ジェンダー # 性の多様性 # デートDV # 人権
20	教授	水鳥 正二郎	物理学 情報学	放射線と健康	放射線の基礎を学びつつ、その健康への影響について、仕組みを中心に説明していきます。	# 放射線 # 原子核 # DNA
21	教授	水鳥 正二郎	物理学 情報学	色とは何か	光のスペクトルの仕組みとヒトがそれをどうとらえるか？青色光の健康への影響について解説します。	# 虹 # 光の三原則 # 色弱 # 青色LED # ブルーライトカット
22	教授	水鳥 正二郎	物理学 情報学	音と心地よさについて	音階について物理学的な視点から解説したうえで、音や音楽を聞いたときの心地よさについて解説します。	# 音律 # 不協和音 # 音楽療法
23	教授	水鳥 正二郎	物理学 情報学	AIのしくみ	AIについて、その仕組みやできること、できないことについて紹介していきます。	# ニューラルネット # 機械学習 # 生成AI
24	教授	森口 由佳子	看護学	入院・通院治療を受けながら学校生活を送る子どもと家族への支援	入院・通院治療を受けながら学校生活を送る子どもと家族への支援の実態などについてお話します。	# 看護 # 入院 # 子ども
25	教授	山内 彰	アメリカ文学 文化	アメリカの建国時の理念、19世紀の個人主義など		# アメリカ # 建国理念 # ホイットマン
26	准教授	山村 麻予	教育心理学 発達心理学	「思いやり」から考える多様性	誰かに優しくしたり、その人の立場に立って考えたり、“思いやりのある人”であるためには、相手のことを考えることが必要です。多様な人と接していくために必要な力を、心理学の観点から学びましょう。	# 思いやり # 多様性 # ニューロダイバーシティ
27	准教授	山村 麻予	教育心理学 発達心理学	やる気のメカニズム	勉強や部活、趣味、アルバイト、いろんな活動に対するやる気（“モチベ”）には、どんなものがあるでしょうか。その発生のメカニズムについて考えてみましょう。	# やる気 #モチベーション # 動機づけ
28	准教授	山本 訓子	養護学 防災教育	日頃から行う防災について	もし今、大きな地震が来たら・・・東日本大震災に遭った経験から、日頃の備えについてお話しします。	# 防災 # 東日本大震災
29	講師	前田 美穂	カウンセリング 心理学	人とかかわる技術とコツ	人とかかわる技術とコツを「ソーシャルスキル」といいます。ソーシャルスキルを身につけることで、学校の友達と上手にかかわれるようになったり、クラスに適応しやすくなり、ストレスの軽減にもつながります。ソーシャルスキルを練習するワークを通して、ソーシャルスキルを身につけることの良さについて考えてみましょう。	# ソーシャルスキル # 人とかかわる力

健康福祉学部 福祉栄養学科

講義 番号	講師		分野	講義名	講義内容	キーワード
1	教授	村松 陽治	解剖生理学 基礎栄養学	味覚の仕組みについて	私たちの感じている食べ物の複雑な味は、食感や香りなどとともに、甘味、塩味、酸味、苦味、うま味の5つの基本的な味の組合せで構成されています。体験型の実験を通して、味覚の仕組みについて説明します。	# 味覚
2	教授	村松 陽治	基礎栄養学	たんぱく質の栄養について	たんぱく質の栄養について説明します。	# 栄養 # たんぱく質
3	教授	高橋 佳代	脳科学	ときめきの脳科学	恋をしている時、好きな人という時、脳の中ではどんなことが起こっているのでしょうか。恋愛中のみならず、脳の中の人それぞれの違いによって起こる感情や性格、行動についてお話します。	# 脳 # 恋愛 # ドーパミン # 社会性
4	教授	高橋 佳代	脳科学	心とつながる脳科学	人には個人それぞれの性格があります。それが何によって決定されているかということはまだ正確にはわかっていませんが、ひとつの要因として考えられる性ホルモンなどの脳内物質と人の感情や行動の関係についてお話します。	# 脳 # 神経伝達物質 # 社会性 # 感情
5	教授	高橋 佳代	脳科学	栄養と脳と心	摂取した栄養がどのように体内で吸収され、どのように使われるか解説します。脳のはたらきにもみなさんが摂取した栄養が大きくかかわっています。	# 糖質 # アミノ酸 # 脳 # 神経伝達物質 # 社会性
6	教授	高橋 佳代	脳科学	睡眠の重要性	睡眠はただ体の疲れをとっているだけではありません。脳内の情報を整理する役目もあります。寝不足が続くと心身に深刻なダメージをきたすため、きちんと寝ることがいかに大事かについてお話します。	# 脳 # 睡眠 # 記憶
7	教授	高橋 佳代	栄養学	朝ごはんをしっかりと食べよう	若い時は眠いものです。しかしなるべく寝ていたいからといって朝ごはんを抜いてしまうと、その日の授業内容の多くをとりこぼしてしまいます。少し睡眠時間を削ってでもメリットの方が多い朝食の重要性についてお話します。	# 朝食 # 糖質 # 血糖値 # エネルギー
8	教授	高橋 佳代	栄養学	骨貯金の期限がせまっています	女性の骨密度のピークは20歳前後です。そのあとは減少する一方です。年をとったときに骨粗しょう症にならないために、みなさんが今しておいた方がいいことについてお話します。	# 骨 # 女性 # 骨密度 # カルシウム # 骨粗しょう症
9	教授	榊 秀之	栄養 生化学	β -カロテンの秘密	ニンジンがオレンジ色をしているのは β -カロテンが豊富に含まれているからです。この β -カロテンの栄養としての価値について分かりやすく説明します。	# ニンジン # β -カロテン # ビタミンA # 栄養
10	教授	榊 秀之	栄養 生化学	間違って食べちゃダメ 水仙の怖〜い話	自生する植物を間違って食べてしまう食中毒は、毎年のように起きています。綺麗で可憐な花を咲かせる水仙もその一つです。水仙による食中毒？どうしてそんなことになるのかを紹介します。	# 水仙 # ニラ # 食中毒 # ナルシシスト
11	教授	澤田 崇子	調理学	美味しくつくる調理法について	食べたいものが直ぐに購入できる時代ですが、食品素材の調理法を理解することで、美味しく作れる方法を調理科学的に説明します。	# 調理 # 食品
12	教授	坂口 充弘	食品衛生学	給食施設における衛生管理について	給食施設では、「大量調理施設衛生管理マニュアル」に基づいた衛生管理が必要とされています。このマニュアルはHACCPの概念に基づき、調理過程における重要管理事項を示したものです。マニュアルの概要を説明し、本学の給食経営管理論実習で学ぶ衛生管理についてご紹介します。	# 衛生管理 # HACCP # 大量調理 # ゾーニング
13	准教授	竹田 竜嗣	食品科学	健康増進に役立つ食品の開発について	食品に機能性を表示する制度が始まっています。食品の健康機能の開発や製造方法について、身近な加工食品や生鮮食品を題材に説明します。また、上手な向き合い方についても解説します。	# 食品 # 健康増進 # 機能性食品 # 食品開発
14	講師	安達 真一	栄養化学	油脂の味とおいしさの科学	大トロやチョコレートなど油脂を豊富に含む食品は、やみつきになるほどおいしいです。近年、油脂のおいしさのメカニズムが多くの研究により明らかとなってきました。そのおいしさのメカニズムや第6の味覚「脂肪味」についてお話します。	# おいしさ # 油脂 # 脂肪 # 味覚
15	講師	大迫 雅人	醸造学	ワイン醸造について	関西福祉科学大学が位置する大阪府柏原市の特産品は柏原ぶどう（デラウェア）です。福祉栄養学科は管理栄養士養成校として全国初となる「ワイン醸造プラント」を設置し、管理栄養士プラス α （アルファ）「地の利を活かしたワイン醸造を取り入れた教育」の実践内容とともに、ワイン作りについて紹介します。	# ワイン # 醸造 # ぶどう

16	講師	中谷 梢	食物栄養	りんごの変身？！ ーりんごを用いた調理科学実験ー	りんごはなぜ変色するの？変色したりんごは元の色に戻るかな？シロップ漬けにはどの砂糖を使う？調理の身近な疑問を実験結果からお話します。	#りんご #食品 #食物 #栄養 #健康 #調理 #実験
17	講師	中谷 梢	食物栄養	今日から使えるテーブルマナー	料理の並べ方、ふたの扱い方、スープの飲み方、肉や魚の食べ方、コーヒー・紅茶の飲み方など今日から使えるテーブルマナーをご紹介します。	#テーブルマナー #食物 #栄養
18	講師	中谷 梢	食物栄養	これであなたも"もてなし上手"ナプキンワーク体験！	食卓のコーディネートには、料理様式や食器、リネン類などの選択も含まれます。ナプキンの使い方と折り方を体験してみましょう。	#テーブルマナー #ナプキンワーク #食物 #栄養
19	講師	内海 まゆみ	食教育	高校生のエネルギー不足を防ぐために	スポーツをしている高校生（特に女性）の相対的エネルギー不足（REDs）を防ぐための具体的な方法について説明します。また、女性アスリートが陥りやすい3つの障害（FAT）のチェックをしながら、自分の体との付き合い方について解説します。	#REDs予防 #スポーツ #部活女子 #FAT
20	講師	内海 まゆみ	食教育	栄養教諭ってどんな仕事？	栄養教諭が行う食育についてや、学校給食の裏側についてお話します。また、栄養教諭になるために必要なことについて説明します。	#栄養教諭 #食育 #学校給食

保健医療学部 リハビリテーション学科 理学療法学専攻

講義番号	講師		分野	講義名	講義内容	キーワード
1	准教授	棚野 浩司	理学療法学（神経障害）	記憶に関する脳科学 ー脳科学を利用した勉強法ー	理学療法士は病院で脳に障害を負った患者様のリハビリテーションに関わる機会が多いです。そのため、脳の働きについて理解するために脳科学についても学ぶことが求められます。そんな脳科学を利用した理学療法について解説し、みなさんにも役立つ勉強法についても説明します。	#神経障害理学療法 #脳科学 #記憶 #勉強法
2	准教授	由留木 裕子	解剖学	体表解剖学 ～人の体を観察しよう～	医学の一番基礎となるのが解剖学です。その中でも体表解剖学は理学療法士にとって1番大切な学びです。体表面から視察・触察して、生体の体表や内部の形と構造および機能を理解していきます。今回は上肢の体表解剖学について実際に触察してもらいながら説明します。	#解剖学 #上肢 #骨 #筋肉
3	講師	中村 みづき	理学療法学（運動生理学）	運動と私たちの身体 ～運動のメリットとリハビリテーションへの応用～	運動やトレーニングによって、筋肉・呼吸・心臓・血液の流れなど、さまざまな変化が起こります。皆さんが高校で学ぶ生物がリハビリテーションでは、どのように応用されるのかについて解説します。また、運動やトレーニングがヒトの身体にもたらす効果についても説明します。	#運動 #筋肉 #呼吸・循環 #トレーニング #運動生理学

保健医療学部 リハビリテーション学科 作業療法学専攻

講義番号	講師		分野	講義名	講義内容	キーワード
1	教授	丹葉 寛之	作業療法学 子どもの発達	子どもの運動発達について	生まれてから独り歩きができるまでのカラダの発達について解説します。赤ちゃん時代のカラダの発達を理解すると、自分のカラダの使い方や動かし方が変わることを体験したいと思います。	#赤ちゃん #カラダ #運動 #発達
2	教授	丹葉 寛之	作業療法学 発達障害	発達障害について	メディアでも取り上げられることが多くなっている発達障害について、どんな特徴があるのかを理解し、関わり方についてを学んでいきます。	#発達障害 #自閉スペクトラム症
3	講師	本多 伸行	作業療法学 職業リハビリテーション	「はたらく」ことの意味について	「はたらく」には様々な意味があります。労役、挑戦、使命と感じる人もいれば、業務、職種、生業ととらえる人もいます。ライフワーク・道、夢・希望・志という人もいるかもしれません。多くの人が関わる「はたらく」を支援する今の課題と現状を学んで行きます。	#はたらく #こどもからお年寄り #価値感 #やりがい
4	講師	本多 伸行	地域作業療法学	地域に根ざしたリハビリテーション	高齢者および障害者が地域（自宅）で安心してその人らしい暮らしができるために、地域住民がともに暮らす体制作りを目指します。そのための地域評価の体験をしたいと思います。	#高齢者 #障害者 #住み慣れた街 #地域活性 #街づくり

5	准教授	有久 勝彦	作業療法学 コミュニケーション	情報の伝達とリスクコミュニケーションについて	相手に情報を正しく伝えることができていますか。勉強を教える際に相手に正しく理解してもらえていますか。正しい情報を伝えるとは？伝えられた情報を理解するとは？リスクも正しく伝わらないと混乱を起してしまいます。リスクコミュニケーションの概念を用い、演習を通して情報共有の難しさ、そして大事さを学んでもらいたいと思います。	# 情報伝達 # 理解 # リスク # コミュニケーション
6	講師	掛川 泰朗	高次脳機能障害 リハビリテーション	脳の働きとその障害について	脳の構造と機能を理解して、脳損傷から生じる症状に対するリハビリテーションについて解説します。複雑で難しいイメージがありますが、それ以上に興味深い症状を動画を交えて紹介します。	# 脳機能 # 高次脳機能 # 神経心理学 # リハビリテーション
7	准教授	辻 陽子	精神障害 リハビリテーション学	精神障害者の地域生活支援	精神障害を有することが生活にどんな影響を及ぼすかについて解説します。また、地域での生活の支援方法について説明します。	# 精神障害者 # 地域生活 # 困難感
8	助教	楠田 耕平	作業療法学	作業療法士による認知症のリハビリテーションの介入について	認知症は誰もがなる可能性のある脳の病気です。残念ながら、現在の医学で認知症を治すことはできません。しかしリハビリテーション的な介入によって、認知症者の進行を遅らせたり、生活をしやすいにすることはできます。作業療法士が認知症者に対してどのような支援が行えるのか、事例を交えて紹介します。	# 認知症 # 支援 # リハビリテーション # 人 # 環境 # 道具 # 工夫
9	助教	山本 達也	作業療法学 身体障害	身体障害領域における作業療法の実践	脳血管障害や骨折等により身体に障害をかかえた人々が、自分らしく豊かな生活を送るためにはどのような支援が必要でしょうか。作業療法士は対象者の身体機能だけでなく、こころや環境、そして「したいこと」に着目します。作業療法士の視点と実践について、事例を通してお話しします。	# 身体障害 # 脳血管障害 # 骨折 # リハビリテーション
10	助教	中原 啓太	作業療法学 身体障害	障害体験を通して作業療法を考えてみよう	作業療法が対象とする方は、障害を抱えた方が多いです。障害体験を通して、対象者の気持ちを少しでも理解できるように考える体験授業をします。身体と心に関わる仕事の楽しさを感じて考えてもらいます。	# 障害体験 # 作業療法
11	准教授	藤井 有里	作業療法学	「作業」とは何か?! ひとと作業の関係について	作業療法がわかりづらいと良く言われます。作業療法の「作業」とは何かを説明し、自分の作業について振り返りながら作業やひとと作業の関係について学びます。	# 作業 # ひと # 作業療法
12	教授	永井 栄一	作業療法学	模擬義手体験 -障害のある人たちの生活を理解する-	模擬義手は健常者が義手操作を体験するための義手です。授業では模擬義手を体験し、義手の操作方法や機能・構造を学び、義手を使用する人たちの生活、さらには障害のある人たちの生活について理解を深めます。	# 義手 # 障害体験 # 生活 # 作業療法
13	講師	生水 智子	作業療法学 精神障害リハビリテーション	精神障害リハビリテーション	一生のうちに何等かの精神疾患になるのはおよそ5人に1人と言われています。代表的な精神疾患の特徴とその治療について、作業療法を中心に解説します。当事者の方だけでなく、周りの人が病気について学ぶことが、治療効果を高めます。一緒に精神障害リハビリテーションについて考えてみましょう。	# 精神疾患 # 作業療法 # 精神障害 # リハビリテーション
14	教授	山路 純子	生理学	健康を支える縁の下の力持ち：筋の科学	私達の身体を動かしている筋は運動だけでなく、体温維持や糖の取り込みなど、身体のような機能に重要な働きをしています。筋萎縮などの筋量減少の予防や最近の知見を含めてお話しします。	# 筋 # 筋萎縮 # 身体機能

保健医療学部 リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻

講義 番号	講師		分野	講義名	講義内容	キーワード
1	准教授	森 尚彰	言語聴覚学	聴こえについて	難聴によって耳が聴こえにくくなった場合にどのような問題が生じるのか、難聴や聴こえのしくみとあわせて説明します。また、言語聴覚士が行っている聴覚検査や補聴器・人工内耳について紹介します。	# 聴こえ # 難聴 # 聴覚障害 # 聴覚検査 # 補聴器 # 人工内耳
2	講師	松尾 貴央	言語聴覚学	飲み込みについて	食べ物を飲み込む際にむせることがあると思います。これは飲み込む運動が失敗した結果起こります。高齢者では飲み込みを失敗すると致命的な疾患に発展する可能性があります。言語聴覚士が行っている飲み込みのリハビリテーションについて紹介します。	# 嚥下 # 飲み込み # 嚥下障害 # 言語聴覚士 # 誤嚥 # 嚥下性肺炎

3	助教	辰巳 郁子	言語聴覚学	高次脳機能障害について	病気やけがによって脳に損傷を負うことで、覚えられなくなったり、話しづらくなったり、洋服を着れなくなったりと、日常生活に支障が生じることがあります。高次脳機能についてご紹介し、言語聴覚士が行っている高次脳機能検査について体験いただきます。	# 高次脳機能 # 高次脳機能検査 # 記憶検査 # 失語症 # 神経心理学 # 言語聴覚士
4	講師	工藤 芳幸 不破 真也	言語聴覚学	発達障害に対するコミュニケーション支援について	発達障害は、注意欠如多動症や学習障害、自閉症スペクトラム症など、多岐に渡っています。それぞれの症状に対する支援方法は大きく異なりますので、どのような症状が生じるのか、リハビリの専門職としてどのように支援をするのかを紹介します。	# 発達 # 発達障害 # コミュニケーション # 自閉症スペクトラム症 # 注意欠如多動症 # 学習障害 # 支援

教育学部 教育学科						
講義番号	講師		分野	講義名	講義内容	キーワード
1	教授	馬野 範雄	教科教育学 社会・生活・総合	学力向上と人間形成の両立をめざす授業のあり方	知識重視の詰め込み教育からゆとり教育を経て、資質・能力を重視する人間形成をめざす教育への変遷と、「主体的・対話的で深い学び」の具体的な授業づくりを解説します。	# 詰め込み教育 # ゆとり教育 # 資質・能力重視の教育
2	教授	馬野 範雄	教科教育学 社会・生活・総合	教師に求められる資質・能力と教員養成大学のカリキュラム	教育養成系大学に関心のある生徒を対象に、「教師に求められる資質・能力」と教育学部のカリキュラムとの関係を、アクティブ・ラーニングの視点にたった授業構成で解説します。	# 教師の資質・能力 # 教育学部のカリキュラム # アクティブ・ラーニング
3	准教授	大江 まゆ子	保育学	子どもの育ちを支える保育環境とは	子どもたちはヒト・モノ・コトとの多様ななかかわりのなかで育ちます。子どもの育ちを支える保育環境の重要性、環境に込められた保育者のねらいや願いについて説明します。	# 保育 # 子ども # 保育環境 # 保育者
4	准教授	太田 顕子	幼児教育学	子どもの遊びと言葉の発達	子どもは遊びの中から様々なことを学んでいます。遊びの中から人と関わる力を身につけていく、幼児期ならではの育ちの様子や、言葉の発達について説明します。	# 幼児 # 遊び # 言葉 # コミュニケーション
5	講師	折口 量祐	道德教育論	小学校「道德」の教科書を読み直す	小・中学校で受けた道德の授業について、みなさんはどのようなことを覚えているでしょうか。印象に残る話を聞いた覚えがある、という人もいれば、ほとんど何も覚えていない人もいます。今回は、小学校で現在使用されている道德の教科書に着目します。高校生になった今、あらためて教科書を読み直すことで、道德についての新たな気づきが得られるかもしれません。	# 特別の教科 道德 # 検定教科書 # 読み物資料
6	教授	加藤 美朗	特別支援教育学	障害のある人の権利擁護	長い歴史の中で障害のある人が被ってきたネガティブな考え方や差別、迫害などについて紹介し、どのようなことが虐待に相当するのか講義します。	# 差別解消法 # 権利擁護 # 優生思想 # 障害者虐待 # 強制不妊手術
7	教授	木田 竜太郎	教育制度史	「大学生」になるには？	大学とは、こういったところなのでしょう？ 高校までの学校との違いはあるのでしょうか？ 生徒ではなく学生と呼ばれる理由は何か？ 高校までの勉強と大学での学びにどのような違いがあるのか、考えてみたいと思います。	# 大学 # 科学 # 学生 # 教授 # 単位制
8	講師	木村 将夫	子ども家庭福祉学	子ども虐待の現状と対応について	子ども虐待の現状について、児童相談所における児童虐待相談対応件数、虐待種別や主な虐待者の基礎データの解説から、子ども虐待に至る前の「叩かない子育て」に関連する内容について説明します。	# 叩かない子育て # 子ども虐待 # こどもの権利 # ソーシャルワーク
9	准教授	香田 健治	学校教育学	総合的な探究の時間について	総合的な探究の時間の目標、内容、方法、評価などについて解説します。	# 総合的な探究の時間 # 探究活動 # 評価 # 学習指導
10	教授	島田 恭仁	特別支援教育	考えてみよう！ ～障がいって何かな？～	現代の特別支援教育では、多様な障がいを持つ児童生徒に支援を提供できるようになりました。ここでは改めて、これらの障がいについての見方・とらえ方がどのように変わってきたのかについて、考えてみます。	# 特別支援教育 # 障がい # 多様性 # 障がい観の変化
11	教授	島田 恭仁	特別支援教育	知的障害児やLD児の学習支援	知的障害児やLD児は様々な学習上の困難を体験しています。ここでは、これらの児童生徒の学習適性を把握するための有効な方法と、適性に合った学習支援を行うための効果的な技法について考えてみます。	# 知的障害 # LD（学習障がい） # 学習適性 # 学習支援
12	教授	築地 典絵	臨床心理学 家族心理学	絵本の中の心理学	心の発達や心の問題について絵本を用いて講義します。自分の心の動きを臨床心理学の観点から見つめてみましょう。	# 心理学 # 絵本 # 発達 # 見つめる

13	講師	藤山あやか	音楽教育学	子どもの音楽表現について	子どもの音楽的発達について、歌遊びを体験しながら講義を行います。	# 音楽表現 # 遊び歌 # わらべうた # 音楽づくり
14	講師	中尾 真也	数学教育学	数学を学ぶ意味	なぜ算数・数学を学ぶ必要があるのか、疑問を抱いたことがある人もいないのでしょうか。この疑問について考えます。	# 数学 # 算数 # 学習
15	教授	新川 泰弘	地域子育て支援	地域子育て支援拠点事業について	地域の子育て家庭に対して子育て情報提供や相談援助を行う地域子育て支援拠点事業について解説します。また、相談援助で活用される専門的アプローチについて説明します。	# 子育て情報提供 # 相談援助 # 地域子育て支援拠点事業
16	准教授	西川 潔	教育経営学	今、求められる真のリーダーとは	リーダーの立場の人をメンター、リーダーから導かれる人をメンティーと呼ばれます。みなさんは、これからメンター、メンティーの双方の立場に立って活動する機会が出てきます。その時に、必要とされること、重要なことについて解説します。	# リーダーシップ # 統制化 # 協同化 # 組織改革
17	准教授	西川 潔	教育学	小学校体育科教育で子どもたちに付けたい力	小学校での体育科教育では、できないことをできるようにさせる教師の指導力が求められています。しかし、本来は、それだけでなく、体育科はそれだけが目的ではありません。小学校体育科で子どもたちに何を学ばせ、どのような力を付けることが必要なのかについて解説します。	# 運動 # 学び # 人間性
18	教授	西元 直美	発達心理学	非認知能力とは	近年「非認知能力」が注目されています。「非認知能力」とはどんな力なのか、なぜ注目されているのか、どうやって育まれるのか、などについて解説します。	# 非認知能力 # 保育・幼児教育 # 発達
19	准教授	藤原 靖浩	学校教育学 教育方法学	特別活動、総合的な学習（探究）の時間	特別活動や総合的な学習（探究）の時間の内容や方法についての解説・指導助言等を行います。学校と地域の連携、子どもの居場所づくり、避難訓練などの防災教育や学校安全、保健主事への研修等が可能です。	# 特別活動 # 総合的な学習の時間 # 総合的な探究の時間 # 教育方法 # 防災教育 # 学校安全 # 学校保健 # 居場所 # 探究活動
20	准教授	藤原 靖浩	学校教育学 教育方法学	教育方法（ICT）	ICTを活用した教育方法の解説や指導助言等も可能です。児童生徒のICT活用はもちろん、教員対象のICT活用の研修もお引き受けしています。TeamsやGoogle for educationの指導もできます。	# 特別活動 # 総合的な学習の時間 # 総合的な探究の時間 # 教育方法 # ICT活用 # 防災教育 # 学校安全 # 学校保健 # 居場所 # 探究活動
21	准教授	宮本 直美	特別支援教育	気になる子どもへの援助	いわゆる気になる子と言われる子どもたちもつ、様々な困難について理解したうえで、保育者・教育者として子どもたちにどのような援助ができるのかについて考えます。	# 子ども # 気になる子 # 援助
22	教授	山下 光	心理学 特別支援教育	利き手から考える多様性	世界の人口の約10%が左手利きです。なぜ左手利きは少数派なのでしょうか？左手利きについての様々な疑問を通して、「多様性」と「共生社会」について考えます。	# 利き手 # 多様性 # 共生社会 # 障害 # 脳科学
23	教授	山下 光	心理学 特別支援教育	脳を守ろう	交通事故やスポーツで頭を打ったり、強く揺さぶられたりすると、脳に損傷が起こることがあります。脳の損傷は心の働きに様々な障害を引き起こします。これらの障害についての理解を深め、脳の安全について考えましょう。	# 交通事故 # 脳損傷 # 高次脳機能障害 # リハビリテーション # 脳科学
24	教授	山本 真紀	生物学	植物の多様性と共生	動けない植物は様々な生殖戦略を講じ、他の生き物と共生しながら少しでも生存に有利な子孫を残そうとしています。教育学科の「子どもと自然」の科目から、多様な植物の生存をかけた進化や共生の謎と不思議についてご紹介します。	# 植物 # 共生 # 多様性 # 生殖戦略 # ポリネーター # ネットワーク

25	教授	湯川 雅紀	美術教育学	子どもの絵に見られる特徴	乳幼児期から子どもはお絵かきを通して自分の身体の成長を確認したり、他人とコミュニケーションを取ったりします。子どもが描く絵と子どもの成長の関係について理解を深めます。	# 絵画 # 美術 # 描画 # 子どもの絵 # 身体 # 成長 # なぐり書き
26	准教授	吉岡 尚孝	国語教育学	出張！おはなし料理店	物語（おはなし）の創作をとおして、子どもとつくる小学校国語科授業の楽しさをお届けします。新しい時代のことばの学びを体感ください。	# 小学校国語科 # 物語創作 # 「個別最適な学びと協働的な学び」
27	准教授	吉岡 尚孝	国語教育学	入院中の高校生のための読書会の授業	読書会をとおして、本を読みあい語り合う楽しさを病院にお届けします。院内学級やベッドサイド学習、オンラインにも対応します。	# 読書会 # オンライン # 「個別最適な学びと協働的な学び」
28	准教授	吉岡 尚孝	国語教育学	高等特別支援学校に通う高校生のための句会の授業	句会をとおして、みんなで俳句をつくり、みんなで読みあい、ことばで表現する楽しさをお届けします。俳句の〈きほん〉から〈わざ〉まで、やさしくできるようになります。	# 俳句 # ことばの芸術 # 「個別最適な学びと協働的な学び」
29	准教授	吉岡 良江	家庭科教育	家庭科を通して考える防災	家庭科からのアプローチとして、衣食住に係る防災について、パフォーマンス課題に取り組みながら学びます。（調理実習をはじめとする各種実習等も可能です）	# 家庭科 # 防災